

使う火を 消すまで離すな目と心

全な避難方法を考えよう。
三、就寝前の火の元点検を必ず行
なう。

四、寝たばこは絶対にしない、さ
せない。

五、自分が使う火は消すまで責任
をもち、その都度安全を確認し
よ。

六、一日一回は防火について反省
しよう。

以上の六点です。

昭和52年11月10日発行（第三種郵便物認可）

広報つきがた

第96号 (6)

最近月潟村では交通事故が非常に多発しております。このうち五件が人身事故で、いづれも大事故となっています。このからの季節は、火災多発しています。

月潟村における事故は、十
月まで二件しか発生しなかったも
のが、本年はすでに十一件と、な
んと五倍以上の発生率となっています。

改ためて言うまでもなく、交通事故は当事者はかりではなく、家族や多くの人々を不幸にしてしまいます。

交通事故は私たちの心がけ次第で防ぐことができます。

交通事故はもう一度月潟村では悲惨な実績を持つつ村でもあります。こんな私たちは、このように交通事故が多発していることは、大変残念でなりません。

交通事故多発中

—10月中には7件も—

交通事故は私たちは心がけ次第で防ぐことができます。

交通事故はもう一度

月潟村では悲惨な

実績を持つつ村でもあ

ります。こんな私た

ちの村で、このよう

に交通事故が多発し

ていることは、大変

残念でなりません。



この運動の重点事項は、
一、児童・老人だけを残
しての外出はやめよう。
二、児童・老人の安

全な避難方法を考えよう。
三、就寝前の火の元点検を必ず行
なう。

四、寝たばこは絶対にしない、さ
せない。

五、自分が使う火は消すまで責任
をもち、その都度安全を確認し
よ。

六、一日一回は防火について反省
しよう。

以上の六点です。

使う火を消すまで離すな目と心

おやすみになる前にはもちろんの

こと、午後九時になつたら、家庭

内の火の元を点検するという習慣

を身に付けて下さい。

なお、月潟村消防団では、この

運動期間中に、皆さんのお宅へ詫

い、消火器の点検を実施いたし

ます。その際には御協力下さ

るようお願いいたします。

運転者の

おやすみになる前にはもちろんの

こと、午後九時になつたら、家庭

内の火の元を点検するという習慣

を身に付けて下さい。

なお、月潟村では、午後九時を

「防火の時間」に定めております。

また、月潟村では、午後九時を

「防火の時間」に定めております。

おやすみになる前にはもちろんの

こと、午後九時になつたら、家庭

内の火の元を点検するという習慣